

第22回クリーン大作戦

市民病院屋上で除草作業

国道202号沿いのゴミ拾い

日本建設技術㈱



▲唐津市民病院の屋上で行われた除草作業

佐賀県の県内一斉ふるさと美化活動に合わせ、日本建設技術㈱(本社・唐津市北波多、原裕社長)は1日、国道202号沿道のゴミ拾いや、唐津市民病院きたはたの屋上除草作業

などの清掃奉仕(クリーン大作戦)を行った。地域貢献活動の一環として2001年から毎年実施しているもので、今回で22回目。

この日の清掃には社員56人が参加し、三つの班に分かれて作業。国道202号徳須患上交差点を中心に半径1キロ(延長約5キロ)の範囲で、道路や水路に落ちている空き缶やゴミなどを拾い集めた。また、同社がFWG・屋上緑化工法で施工した唐津市民病院きたは

クリーン大作戦に参加した社員の皆さん



たの屋上で除草作業を行い、同社西側の生垣も剪定した。午前8時40分から始まった清掃作業は約3時間行われた。

原社長は「市民病院の屋上をミラクルソル工法で緑化したこともあり、毎年除草作業を行っている。今後も唐津市北波多が発展していくために地域貢献を継続していきたい」と話した。